

深谷市立深谷小学校 令和4年10月31日

木の葉が色づき、秋も深まってきました。

朝晩の冷え込みなど、これから一日の気温の変化が大きくなっていきます。 衣服の脱ぎ着をこまめにして、体温の調節をしましょう。また外から帰ったら 手洗いとうがいを忘れずに行いましょう。そして毎日の食事をバランスよく しっかりとり、かぜ予防のための体力と免疫力をつけておきましょう。

11月時「影の国ふるむと学校給食月間」です

埼玉県では、食育月間の6月と収穫の秋の11月が「彩の国ふるさと学校給食月間」です。 本校でも、地場産の食材や郷土料理を給食の献立に特に取り入れています。

11月11日は深谷市の偉人「渋沢栄一翁」の命日です。この日は市内全小中学校で栄一翁 が愛した郷土料理「煮ぼうとう」の献立を実施しています。煮ぼうとうを通して栄一翁のまご ころと思いやりの精神を学んでいます。

かてめし

米の生産量の少ない地域ではご 飯の量を増やすため、具を加えて いました。糧飯(かてめし)の由 来はここからきています。酢飯に 季節の具を混ぜて作ります。

煮ぼうとう

ひもかわや深谷ネギなど地場産の 食材をたっぷり使い、しょうゆで味付 けします。生めんから煮込むことで適 度なとろみが生まれ、温かさが持続し ます。栄一翁は地元に戻った時には、 まわりのみんなに気をつかわせまいと 「豪華なものはいらないから畑でとれ る野菜を使った煮ぼうとうが食べた い。」といったそうです。

重忠汁

畠山重忠にちなんだ汁物です。 深谷葱をはじめとする地場産物を 使用し、県産のみそで味付けして います。重忠が子供の頃、うぐい すの瀬で石投げをしたことから、 石を白玉団子に見立てて入れてい ます。

11月11日衆一翁の命日は

栄一翁が大好きだった深谷市の 郷土料理煮ぼうとうと深谷市の ブロッコリーのサラダです。



青淵文庫のステンドグラスを イメージしてほうれん草・プチ トマト・栄一翁が好きだった じゃがいもを使ったキッシュ

※青淵文庫とは、東京都北区の飛鳥山公園内にある栄一翁の80歳のお祝いと男爵 から子爵に昇格したお祝いに現・公益財団法人渋沢栄一記念財団が寄贈した書庫です。

常一翁にちなんだ献立

24日

深谷小150周年お祝い給食 お赤飯はお祝いのごはんです。 おかずは、栄一翁にゆかりの ある富岡製糸場のある群馬県 富岡市の郷土料理「こしね汁 とホルモン揚げ」の献立です。 11日

栄一翁の命日は渋沢栄一給食 深谷市内全小中学校で栄一翁 が好んで食べた郷土料理煮ぼ

うとうの献立です。

15日手作りコーヒーゼリー 栄一翁はパリに向かう船で出さ れたコーヒーを「おいしい。」 と好んだといわれています。 給食では豆乳を加えたコー ヒーゼリーです。

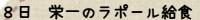
21日

顔になります。

栄一翁のいちまんのり

2024年から栄一翁が1万円札の

味のりを一万円札に見立てた



ラポールとはフランス語で架け橋という 意味です。栄一翁は27歳の時に徳川幕府 使節団の一員としてパリ万博博覧会へ出席 するため、フランスへ向かいました。また 30歳の時には、富岡製糸場設置主任とし て製糸場設立にも関わっています。フラン ス料理のヌイユ・ラタトゥイユ、チキンフ リット・シルクサラダのラポール給食は、 フランス・深谷・富岡の3つの地を架け 橋としてつないだ献立です。

19日ふかやレンガパンケーキ

栄一翁はオートーミール好きだった? 人々の声に耳を傾け、日本の将来のために働き続 けた栄一翁は91歳という長寿でした。食生活は

なんと栄一翁は毎朝オートミールを欠かさず食べ ていたそうです。オートミールは、食物繊維、タ ンパク質、ミネラルが豊富な食品です。その食物 繊維の量は玄米の約3倍です。

深谷市教育委員会からのお知らせ

学校給食費への補助を実施します。

市では、国からの交付金を活用し、コロナ禍における原油価格や物価高騰の影響を受けている子育て世帯の経済 的負担の軽減を図っています。学校給食に対しても、令和4年10月から令和5年3月までの6か月間、食材料費 価格の高騰分として、この間の給食費の約10%分を補助します。

補助金は、小学校へは児童1人当たり月額400円、中学校へは生徒1人あたり月額500円を算出基礎とし、 児童生徒分を各学校の給食会計に対して支給します。

なお、補助金は食材料費価格の高騰分に対応するものであり、保護者負担分については、これまで通り小学校児 童1人当たり月額4、100円、中学校生徒1人当たり4、900円のまま変更はありません。

学校給食については、これまで通り安心・安全、かつ安定的な提供に努めてまいりますので、ご理解賜りますよ



